

富士通と SoE 領域のシステム開発事業分野で協業 デジタルビジネスを支えるデータベースと Web アプリケーション自動生成ツールを連携

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：神森晶久、以下キヤノン ITS）は、富士通株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中達也、以下富士通）とこのほど SoE（Systems of Engagement、価値創出型システム）領域のシステム開発事業分野で協業します。
富士通のデータベースとキヤノン ITS の Web アプリケーション自動生成ツールを連携させたソリューションを 2017 年 2 月上旬より提供していきます。

IoT やビッグデータ、クラウドを活用したビジネスの創出に注目が集まるなか、企業の IT 活用においても、基幹システムなど従来型情報システム SoR（System of Record）領域における生産性向上・業務効率化から、顧客との関係性深化・拡大を重視した SoE 領域での新たな価値創造とイノベーションが求められています。

キヤノン ITS は企業のこうした課題に対応するため、富士通のデジタルビジネスを支えるデータベース「FUJITSU Software Enterprise Postgres（フジツウ ソフトウェア エンタープライズ ポストgres、以下 Enterprise Postgres）」に対応した、キヤノン ITS の Web アプリケーション自動生成ツール「Web Performer（ウェブパフォーマー）」の提供を開始します。

両社がこれまで SoR 領域で培ってきた強みを生かした連携ソリューションを提供することで、顧客企業の SoE 領域におけるシステム開発を支援し、ビジネスのデジタル革新や新ビジネス創造に寄与していきます。

富士通の「Enterprise Postgres」は、業務システムにおいて採用が進んでいる OSS データベース「PostgreSQL」をベースに、高いセキュリティや処理性能、信頼性を実現する同社独自の技術を実装したことにより、顧客企業は安全かつ迅速に SoE 領域で「PostgreSQL」を活用できます。

キヤノン ITS の「Web Performer」は、ノンプログラミングで Java によるオープンな開発が可能な超高速開発ツールです。GUI エディタなど可視化された開発画面を活用しながら、Web システムの利用者と開発者が一体となり、スピード感を持ったリリースを繰り返し、システムを改善、改良していく共創型のアジャイル開発を実現します。

富士通の「Enterprise Postgres」とキヤノン ITS の「Web Performer」との連携により、両社はモバイルやクラウドの ICT 技術を利用しながら、顧客のニーズや変化を先回りして理解し俊敏かつ持続的な対応が求められる SoE 領域でのシステム開発と、競争優位を獲得するためのイノベーション創造を支援していきます。

「Enterprise Postgres」と「Web Performer」はいずれも「サブスクリプションライセンス」での利用が可能のため、スモールスタートや提供するサービスを改良しながら段階的にシステムを拡大することができます。

連携ソリューションの提供については、キヤノン ITS は「Web Performer」の提供とシステム導入を展開していきます。「Web Performer」は最小システム構成で税別価格 380 万円から提供され、顧客のシステム構成およびシステム開発規模などにより価格は変動します。

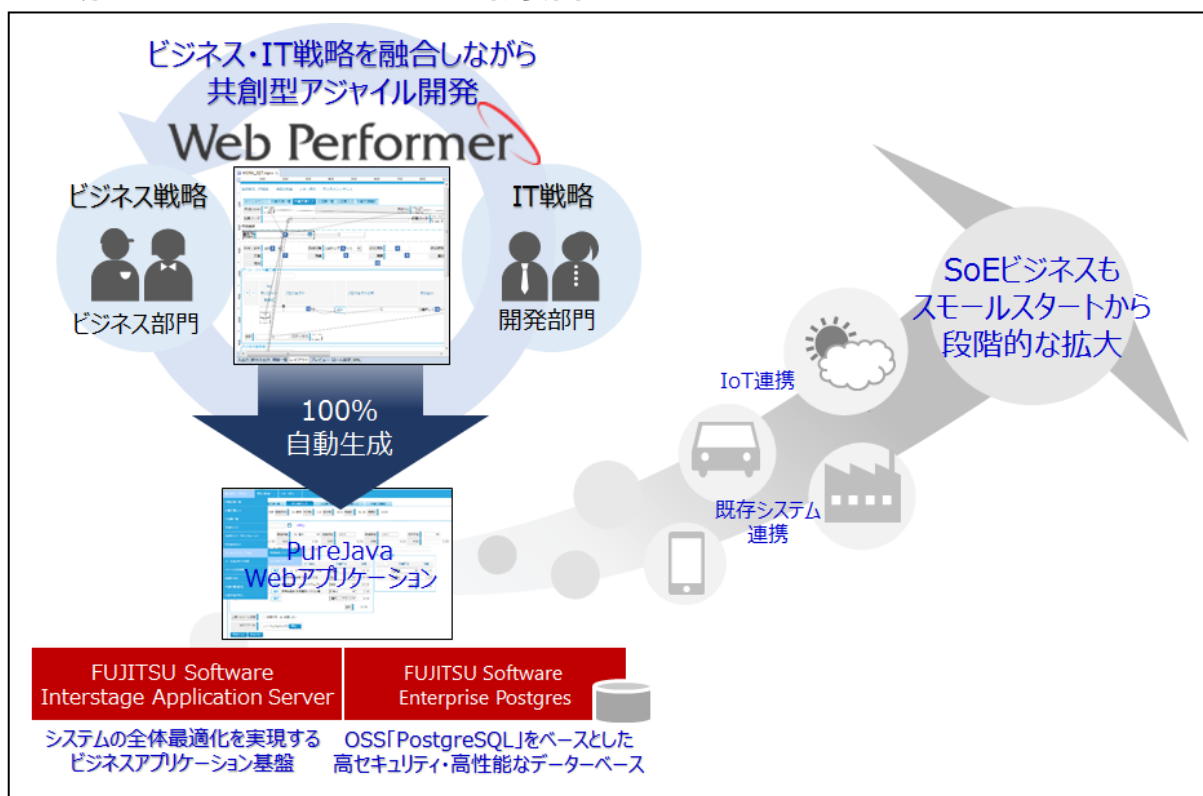
また、「Web Performer」は企業内の基幹・業務システム全体の最適化を実現する富士通のビジネスアプリケーション基盤「FUJITSU Software Interstage Application Server」とも連携可能です。これら製品の連携検証は「FUJITSU Software パートナープログラム」を利用し、キャノンITSと富士通の両社で協力して実施しており、お客さまに安心してお使いいただけるソリューションになっています。

キャノンITSは今回の連携ソリューションに加え、アジャイル開発をベースとした「共創型開発」を推進する超高速開発支援サービスなどをマーケットに対し強力に提案しながら、Webアプリケーション自動生成ツール「Web Performer」を拡販していきます。「Web Performer」を中核とするSIソリューション事業で2020年に売上高50億円を目指します。

キャノンマーケティングジャパングループは昨年より開始した5か年計画「長期経営構想フェーズⅢ」でグループITソリューション事業全体の売上目標を2020年に2500億円を達成することを掲げ、ITソリューションセグメントの主力事業であるSIサービスにおいて、受託開発（スクラッチ開発）型からソリューションSI型ビジネスへ転換することを志向しています。

-
- 報道関係者のお問い合わせ先：キャノンITソリューションズ株式会社
事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603（直通）
 - 一般の方のお問い合わせ先：キャノンITソリューションズ株式会社
ソリューション推進センター 03-6741-9181（直通）
 - Web Performer ホームページ：https://www.canon-its.co.jp/products/web_performer/
-

<連携ソリューションのシステム概要図>



<富士通株式会社様からのエンドースメント>

富士通は、このたびのキャノン IT ソリューションズ株式会社様の「Web Performer」と当社の「FUJITSU Software Enterprise Postgres」との連携を心から歓迎いたします。お客様のデジタル革新を実現する SoE 領域に向け、「Web Performer」の持つ開發生産性や柔軟性と、富士通の「Enterprise Postgres」で高性能・高信頼を実現したソリューションを積極的に展開いたします。今後もキャノン IT ソリューションズ様とのパートナーシップを推進し、お客様のビジネス発展のご支援に注力してまいります。

富士通株式会社
ミドルウェア事業本部 本部長
藤原 隆

<富士通株式会社様 連携ソリューションホームページ>

■【新技術と親和性の高い DB を活用した Web システムをアジャイルで超高速開発】

「Web Performer」×「FUJITSU Software Enterprise Postgres」

<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/partnersolutions/solution/s16092/>

■【共創型アジャイル開発で高付加価値な Web システムを短期間に実現】

「Web Performer」×「FUJITSU Software Interstage Application Server」

<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/partnersolutions/solution/s16093/>

<セミナー開催概要>

タイトル：アジャイル開発でイノベーション ～ITが変わる。企業が発展する。～

<https://reg.canon-its.co.jp/public/seminar/view/556>

日時：2017年2月9日(木) 13:30～16:50

会場：キャノン IT ソリューションズ株式会社 天王洲本社 W-01、W-02

講演内容：

■13:40～14:30 (50分)

【特別講演】アジャイル開発 導入成功のポイント
ニッセイ情報テクノロジー株式会社

■14:40～15:20 (40分)

「Web Performer + アジャイル開発」で IT 変革
キャノン IT ソリューションズ株式会社

■15:20～16:00 (40分)

実践！共創型アジャイル開発で新たな価値を創出
キャノン IT ソリューションズ株式会社

■16:10～16:50 (40分)

【特別講演】アジャイル開発を加速する富士通の PostgreSQL
－FUJITSU Software Enterprise Postgres のご紹介－
富士通株式会社